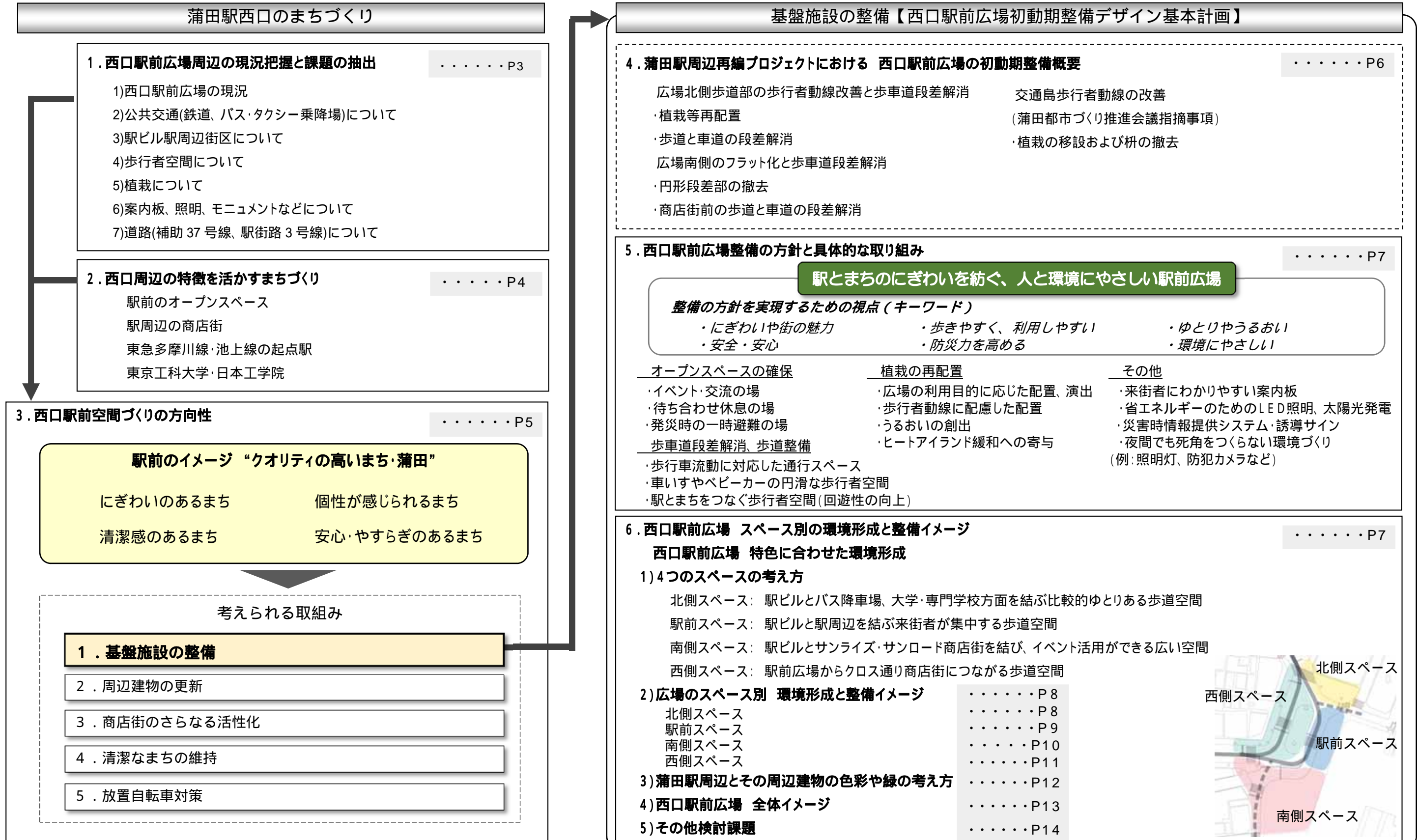


西口駅前広場 初動期整備デザイン基本計画の検討の進め方

・初動期整備デザイン基本計画について以下の通り整理する。

検討の進め方



1. 西口駅前広場周辺の現況把握と課題の抽出

1) 西口駅前広場の現況

- ・西口駅前広場の面積は 約 5,400 m²。(都市計画決定面積 広場2号)
- ・駅前広場中央に交通島があり、広場南側には約 30m 四方の歩行者広場を有している。
- ・駅前広場とまちを往来する歩行者は 1日約 1万6千人あり、そのうち南方向が 45%を占めている。(平成 24 年度蒲田駅周辺交通利用実態調査より)

2) 公共交通(鉄道、バス・タクシー乗降場)について

- [鉄道] JR 東日本(京浜東北線)と東京急行電鉄(池上線、東急多摩川線)が乗り入れ
 - ・駅舎、駅ビルを出入りする歩行者は 1日約 9万4千人である。
 - [バス] 東急バスの乗車場は補助 37 号線に 3カ所、降車場は駅街路 3号線に 4カ所
 - ・バスの利用者数(ピーク時)は、17時台で乗車 303人、降車 203人
 - [タクシー] 乗車場 1カ所 15台程度の滞留スペースがある。
 - ・タクシーの利用者数(ピーク時)は、18時台で乗車 123人である。
- 1:平成 24 年度蒲田駅周辺交通利用実態調査より

3) 駅ビル周辺街区について

[現況の要点整理]

- 統一感のない色調
- 大小様々な屋外広告物
- 不統一なスカイライン
- 店舗が連続する建物群(商店街)
- 駅前広場とつながる商店街



46番街区周辺



3番街区周辺

4) 歩行者空間について

[現況の要点整理]

- 植栽等の歩行者動線への影響
- 立て看板等の通行への妨げ
- 歩道と車道の段差
- ガムなどによる歩道の汚れ



3番街区歩道



広場南側

5) 植栽について

[現況の要点整理]

- 一部歩行者動線への影響
- 統一感などデザイン性が感じられない配置
- シンボルとしての高木



交通島



広場南側のくすの木

6) 案内板、照明、モニュメントなどについて

[現況の要点整理]

- 案内板の乱立
- 分かりにくい案内板の表示、位置
- 統一されていない街路灯
- 様々なモニュメント



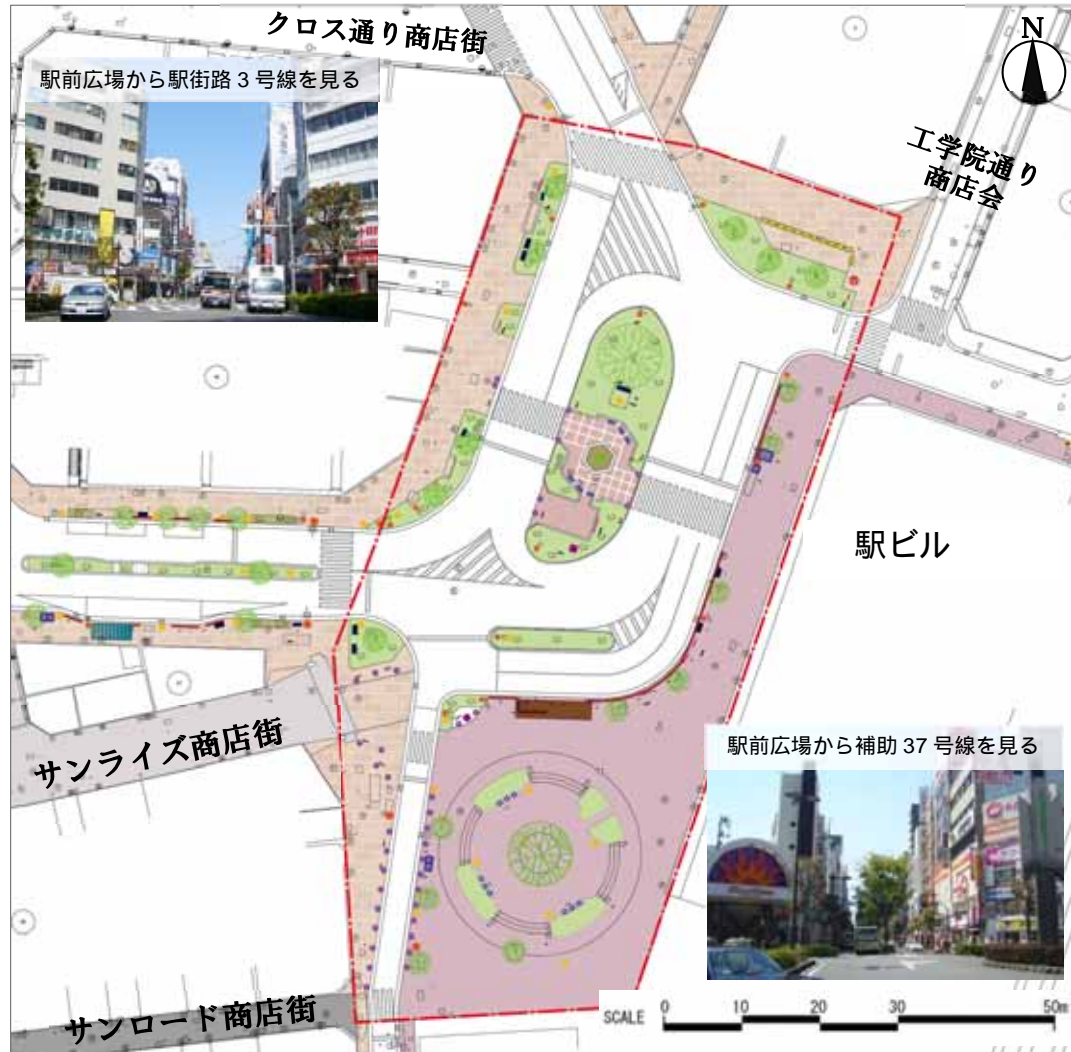
西側スペース



駅前スペース



駅前広場周辺の街灯



- 凡例
- 樹木 (Green circle with leaves)
 - 街灯 (Pink circle)
 - ポラード (Blue circle)
 - プランター (Yellow square)
 - 植込み (Green square)
 - 信号機・標識 (Orange circle)
 - 横断防止柵 (Red line)
 - 案内板 (Pink line)
 - 電話BOX (Blue square)
 - ベンチ (Blue square)
 - シェルター (Brown square)
 - モニュメント (Purple square)
 - ポスト (Red circle)
 - 電線地中化地上器等 (Blue square)
- 西口駅前広場 都市計画決定区域 (Red dashed line)

7) 道路(補助 37 号線、駅街路 3 号線)について

[補助 37 号線 現況の要点整理]

- 幅員 20mの都市計画道路に指定
- 景観計画で「シンボル道路」に位置づけられている
- 沿道にバス乗車スペースがある
- 狭隘な歩道(バス乗車場付近、看板の設置など)

[駅街路 3 号線 現況の要点整理]

- 幅員 18mの都市計画道路に指定
- 自動車の通行量が少ない際、歩行者が横断緑が少ない
- 沿道にバス降車スペースがある

検討課題

- 商店街のにぎわいづくり
- 回遊性のある歩行者空間づくり
- 駅前広場全体の色調
- 屋外広告物のあり方
- 全体デザインでの植栽
- (配置の考え方、四季を感じられる樹種、高さなど)
- 分かりやすいデザイン性のある案内板
- モニュメント・記念樹の扱い
- 将来の道路ネットワークを踏まえた道路機能のあり方

2. 西口駅周辺の特徴を活かすまちづくり

蒲田駅西口の変遷

交通

蒲田駅開設
池上線開通
目蒲線開通

蒲田モダン

黒澤タイプライター
大倉陶園
各務クリスタル

東口

・松竹キネマ蒲田撮影所
・高砂香料蒲田工場
・新潟鉄工所



黒澤商店蒲田工場 黒澤村

(出典:かまた散歩 大田観光協会)



大倉陶園工場

(出典:蒲田モダン 大田観光協会)

太平洋戦争
(蒲田地区の多くが焼失)

企業

富士通ソリューションズ
ユザワヤ
バンダイナムコ

学校

日本電子工学院
東京工科大学

商業

サンロード
サンライズ
グランデュオ
蒲田東急プラザ

交通

羽田空港再国際化

明治・大正・昭和初期

昭和戦後・平成

駅前広場のオープンスペース

駅前広場南側のオープンスペースは、主に滞留空間として使われ、歩行者の通行動線への影響やイベントでも使いづらい形状となっており、有効利用ができる整備が求められます。

回遊動線・イベント・憩い空間づくり

・駅前広場を整備し、周辺商店街へ回遊する動線、にぎわいを創出するイベント
広場、ゆっくりくつろげる憩い空間として最大限の活用をめざします。



イベント活用状況(一例)

4月: 蒲田行進曲フェスタ絆
5月: フラワーカーニバル
6月: 音楽の祭日
10月: 友好都市ふれあい広場
10月: ハロウィン
12月: クリスマスコンサート

駅周辺の商店街

駅前広場からつながるサンライズ・サンロード・クロス通り・工学院通り商店街がありますが、こうした商店街を活かし、面的なにぎわいを創り出すことが求められます。

多くの人が回遊する商店街づくり

・それぞれの商店街の特徴を活かした魅力づくりとともに、駅・駅前広場、駅前周辺が一体となった連続したにぎわいある駅前空間をめざします。



東急多摩川線・池上線の起点駅

西口は東急蒲田駅につながっており、1日 15 万人の乗降がある東急線の起点駅としての立地を活かした取り組みや将来の新空港線整備を踏まえ、JRの乗り換え客が立ち寄り、沿線住民が訪れるまちづくりを進めることが求められます。

東急沿線の人々が訪れる魅力づくり

・駅前広場の整備を契機に、オープンスペースでのにぎわいづくりや商店街の魅力づくり・情報発信などの取り組みで多くの人が訪れるまちをめざします。



東京工科大学・日本工学院

既存の工學院のほか、新たに大学が開設し、多くの学生が通学しており、こうした若者が集いにぎわうまちづくりを進め、更には、将来の蒲田を担う人材として定着させていくことが求められます。

学生でにぎわうまちづくり

・学生が参加できるイベントの開催や若者をターゲットにした商業展開などで、学生や若者を中心とした地域活性に寄与できるまちをめざします。



3. 西口駅前空間づくりの方向性

・西口周辺の現況やまちづくりに活かすことが考えられる資源の存在、「蒲田駅周辺地区グランドデザイン」で示される蒲田駅周辺全体のまちづくりの方向性などを踏まえ、西口駅前空間の方向性を整理する。

< 駅前のイメージ >

“クオリティの高いまち・蒲田”

“クオリティの高いまち・蒲田”の実現を目指し、以下の4つのテーマを共有する

にぎわいのあるまち

- ・商店街などの活気が街中にあふれ、学生や若者も含めた幅広い年齢層の人々が行き交い交流する、にぎわいあるまち
- ・商店街の魅力づくり・情報発信により多くの人々が訪れるまち

清潔感のあるまち

- ・路上のごみの放置やポイ捨てが見受けられず、サインや看板、設備機器などの清掃、維持管理が行き届いた、まち全体から清潔感が感じ取れるまち

個性が感じられるまち

- ・商店街のにぎわいやアーケード、大学など西口周辺の様々な個性が感じ取れ、回遊しやすくなるまち
- ・東急線の起点駅としての立地を活かした取り組みや将来の新空港線整備を踏まえ、JRの乗り換え客が立ち寄るなど、沿線住民が訪れるまち
- ・羽田空港と隣接する立地を活かして東口と一体的に取り組む、来街者が過ごしやすいおもてなしのまち
- ・「蒲田モダン」や周辺企業の変遷などを素材とした、歴史・ものづくりの発信ができるまち

安心・やすらぎのあるまち

- ・緑のうるおいや魅力的な街並みが続くまち
- ・だれもが利用しやすい「ユニバーサルデザイン」のまち
- ・災害に強く、安全・安心なまち
- ・地球環境にやさしいまち

< 考えられる取組み >

1. 基盤施設の整備

- ・西口駅前広場の初動期整備(歩行者環境の改善など)
- ・蒲田駅東西自由通路の整備
- ・駅と街なかを結ぶ歩行者回遊軸となる道路の歩行者環境整備

2. 周辺建物の更新

- ・老朽化建物の建替え、共同化による耐震化、環境負荷軽減の促進
- ・街並みづくりのための建替え時の建物デザインや広告物設置などのルールづくり

3. 商店街のさらなる活性化

- ・駅前広場のスペースを活用した商店街・地域イベントの開催など、情報発信力の強化
- ・商店街の魅力向上に向けた建物や屋外広告物、サイン等のルールづくり
- ・幅広い年齢層のニーズを取り込むための空き店舗の活用など

4. 清潔なまちの維持

- ・啓発活動の実施によるモラル・マナーの向上
- ・地域・行政等の連携による環境美化活動の促進
- ・「清潔で美しい大田区をつくる条例」の強化

5. 放置自転車対策

- ・放置自転車撤去の徹底
- ・小規模自転車駐車場整備の促進
- ・啓発活動の実施によるモラル・マナーの向上

西口周辺の現況

西口周辺のまちづくり資源

蒲田駅周辺のまちづくりの目標
(蒲田駅周辺地区グランドデザイン)など

4. 蒲田駅周辺再編プロジェクトにおける 西口駅前広場の初動期整備概要

<現況>

<現況の構造物など>

樹木：19本（くすのき、やけきなど）

その他設備：

案内板、信号機・標識、電話BOX、ポスト、モニュメント、ベンチ、電線地中化地上器、プランター



<初動期整備計画>

初動期整備の目標：歩行者環境の改善を重視した整備

主な整備内容

広場北側歩道部の歩行者動線確保と歩車道段差解消

植栽等再配置
歩道と車道の段差解消

広場南側のフラット化と歩車道の段差解消

円形段差部の撤去
商店街前の歩道と車道の段差解消

交通島歩行者動線の改善

植栽帯の撤去



・西口駅周辺の特徴を活かすまちづくりとの関係をふまえて、初動期整備における西口駅前広場の環境形成を検討する